

平成 24 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

施設名	岐阜市西部福祉会館青少年ルーム	所管課	教育委員会 中央青少年会館
所在地	岐阜市西荘2丁目11-23		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	35,196,000円(4青少年会館一括)		
施設の設置目的	青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。		
施設概要	研修室1、料理実習室、体育室 *西部福祉会館と複合施設		

●利用状況

		H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期	H22 上半期
利用者数(単位:人)		6,668	6,702	6,526	5,980	5,788
各室稼働状況(%)	研修室1	43.1	54.3	45.4	33.1	34.7
	料理実習室	7.2	8.9	6.8	7.3	5.8
	体育室	61.8	58.3	59.9	55.9	50.1

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守	①岐阜市青少年会館条例施行規則に従い、開館日、開館時間を遵守している。
	②適切な人員配置	②事業計画に即し、勤務ローテーション表を使用するなどして、館の管理・運営が支障なく行えるよう計画的に人員を配置している。 また、各館に教員OBや教員資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 ・嘱託職員 1名 ・臨時職員 3名 (うち教員資格保有者 3名)
	③広報の方策	③事業計画に即し、施設の利用紹介事業開催案内などの情報を、広報ぎふ、館内掲示、チラシ、ホームページ等で広く提供している。
	④苦情への対応	④会館利用者に対してアンケートを実施し、施設への要望や職員の対応など、施設、設備、接客等に対する要望や苦情を的確に把握し、速やかに対応している。 また、職員全員が共通認識を持てるように随時館内会議を開き、利用者側に立ったより良い接客態度の向上に努めている。

<p>指定事業・自主事業</p>	<p>指定事業 ①青少年教育活動の推進</p> <p>②少年講座等の企画、開催、支援</p> <p>③相談業務</p> <p>④空き部屋の利用促進</p> <p>自主事業</p>	<p>指定事業 ①活動拠点支援事業 ・上半期利用状況:利用者数 6,668人 利用団体数 470団体</p> <p>②講座事業 ・夏期少年講座:11講座開催 参加者294人 ・定期少年講座:下半期に開催予定</p> <p>③相談事業 主に青少年とその保護者を対象とした教育相談 ・上半期相談件数:40件</p> <p>④学習拠点支援事業 小中高生に空き部屋を学習ルームとして提供 ・上半期利用者数:620人</p> <p>自主事業 親子わくわく講座(下半期に開催予定)</p>
<p>施設管理</p>	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②警備業務</p> <p>③防災機器保守点検業務</p> <p>④貯水槽清掃業務</p> <p>⑤庭園管理業務</p> <p>⑥ねずみ、害虫等の防除等</p> <p>⑦空調設備の調節、管理</p> <p>⑧照明設備の調節、取替</p>	<p>①⇒日常清掃: 臨時職員による清掃を、出勤日に毎日実施。 定期清掃: 再委託業者による清掃実施(7月4日) 【西部福祉会館指定管理者が管理】</p> <p>②⇒職員による日常点検: 開館日に職員が、出勤時と退館時に日常安全点検を実施。(青少年会館休館日である月曜については、西部福祉会館指定管理者が実施。) 機械警備: 再委託業者による夜間と休館日終日の機械警備を実施。【西部福祉会館指定管理者が管理】</p> <p>③⇒再委託業者による保守点検を実施。(8月3日)【西部福祉会館指定管理者が管理】</p> <p>④⇒年1回年度末に実施予定。</p> <p>⑤⇒樹木の状態を確認し、職員が随時実施。</p> <p>⑥⇒敷地内の樹木で、害虫等を発見した場合はその都度薬品を使用しない捕殺を行っている。</p> <p>⑦⇒館内の温度等に気を配り、こまめなスイッチのON/OFFで館内の温度調節を実施。節電対策により扇風機の貸し出し等も行った。</p> <p>⑧⇒館内の照明について、日常点検時に気を配り、切れた照明があれば随時交換を実施。また、利用者からの指摘等があれば即交換を実施。</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>○迅速な修繕の実施(利用者からの指摘) ・利用者からの口頭での指摘なし。 ・利用者アンケートに施設への要望等の欄を設け、利用者からの声を収集しているが特に指摘なし。</p> <p>○職員による修繕・整備事項 ・節電対策も兼ねてアサガオのグリーンカーテン設置、整備。(6月5日)</p>

危機管理・法令遵守	①個人情報の保護	① ・個人情報の保護体制について窓口での表示やホームページでの公開を実施。 ・個人情報保護担当者を配置し、文書主任、個人情報保護研修会を開催(4月25日)
	②非常時の対応策	② ・職員による定期安全点検の実施。 ・消防計画書の提出、緊急連絡網の作成、消防訓練の実施。(6月6日) ・防犯研修会の開催。(6月12日) ・医薬品、防災用品(緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋)の常備。 ・災害時の一時避難所開設準備。(大雨、洪水、暴風雨警報発令時) ・また、「青少年会館危機管理マニュアル」も作成し万一の場合の対応に備えている。 ・さらに、管理職以上の職員は「災害時クイックマニュアル」を常時携帯し、備えている。
	③関係法令の遵守	③岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対応策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	①施設利用者アンケート ・全ての施設利用団体に手渡してアンケートを実施。 ・アンケート質問項目は、「職員の対応について」「施設への要望について」 ②主催事業参加者アンケート ・講座参加者に手渡してアンケートを実施。 ・アンケート項目は、「講座を何で知ったか」「講座は楽しかったか」「感想」
利用者アンケートの実施結果	①施設利用者アンケート 「職員の対応について」 414件 満足:100% ほぼ満足:0% やや不満:0% 不満:0% 「施設への要望について」 414件 ある:0.2% ない:99.8% 【主な意見】 「ありがとうございました。(感謝の言葉がほとんど)」 ②主催事業参加者アンケート ◆夏期講座 「講座は楽しかったか」 289件 楽しかった:100% 普通:0% 楽しくなかった:0% 【主な意見】 「知らない英語を覚えながら、初めての料理が上手に出来た。(英語でクッキング)」 「フォアとスマッシュが上手になり、うれしかった。前よりも上手になってうれしかった。(卓球に挑戦)」 「前回参加した時は、ふとい(植物名)をまっすぐにして活けましたが、今回は三角に折って活けました。形を変えても良い作品ができたのでうれしかったです。(生け花に挑戦)」
利用者からの要望・苦情と対処・改善	利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で即日対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。 また、50万円を超える大規模な修理、工事に関しては、教育委員会と随時協議。 【主な意見と対応】 ①「料理実習室の各テーブル下の戸棚に保管してある鍋に番号を付けてもらえると、片付けやすくてありがたいです。」⇒ 即日対応済 ②「デザートなどを盛り付けるガラスの器があると良いと思います。」⇒ 購入する旨を告げ、対応済

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等利用が確保されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	条例・施行規則を遵守して、公共施設の設置目的に則って、全ての住民が公平・平等な条件でサービスを受けることができるか。	A	A	A
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	A	A	A
		(3)情報公開、広報の方策	利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報誌等に掲載し、情報提供を図っているか。	S	A	A
		(4)個人情報保護するための方策	個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				
効果性	II 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	岐阜市教育委員会との連携を密にし、施策を実現し、その一翼を担うため、岐阜市の人づくり、街づくりに貢献すべく取り組んでいるか。	A	A	A
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。	S	S	S
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	A	A	A
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の待遇等に生かしているか。	S	S	S
		(5)利用促進、利用者増の方策	施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。	A	A	A
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。	A	A	A
		(7)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	設置目的や安全性、利便性を維持しつつ効率的運用を図り、管理経費削減に努めているか。	A	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	収支予算書との妥当性はどうか。	A	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	利用者へのサービスを低下することなく、コストの縮減に努めているか。	A	A	A
		(4)管理経費削減の具体的方策	安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	A	A	A
		(5)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	A	A	A
		(6)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				

安定性 安全性	IV事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	A	A	A
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	類似施設等の管理実績を参考にしているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。	S	S	S
		(4)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	A	A	A
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	A	A	A
		(6)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)及び対応能力(資金力、損害賠償能力など)	夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。	A	A	A
		(7)学校及び教育委員会との連携や青少年団体等への支援	学校や教育委員会との連携事業や青少年団体、青少年育成団体への支援や協力を実施しているか。	S	S	S
		(8)その他指定管理者の提案によるもの				
区分評価					A	
貢献性	V事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下、地元という。)の法人その他の団体の育成	地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	A	A	A
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	A	A	A
		(4)地元での社会活動等への参加	地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの				
区分評価					A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>○講座事業 ・講座内容の充実に重点を置き、子どもたちの興味関心を活かして高い満足度が得られるよう常に意識をして企画。受講者アンケートで非常に高い満足度を獲得しており、魅力ある講座の開催を実現している。 ・新しい内容の講座も開催し、子どもたちの興味関心を刺激する工夫をしているほか、募集の枠組みを変更し定員とのバランスを図るなど、より多くの子ども達に講座を体験してもらえよう改善に努めた。</p> <p>○相談事業 ・教員OB職員の専門性や経験を生かし、身近な相談場所として青少年の支援をすることで地域に貢献しているといえる。</p> <p>○活動拠点支援事業 ・地域の生涯学習施設として利用の促進を図るため、主催講座チラシの裏面を活用したり、地域へのチラシ回覧などを積極的に行うとともに、施設近隣を拠点とする市民会議の場で施設利用のチラシを配布したり、参加者に家族単位での利用や空き部屋の活用について話をした。その結果、夏休みに家族単位での体育室利用や小中学生の学習室の利用がみられ、新規利用の促進を図ることができた。</p> <p>○その他 ・職員全員が親身で丁寧な対応を心がけていることで、利用者アンケートでは「職員の対応」について「満足」が100パーセントとなった。 ・市橋小学校の留守家庭児童会へ施設貸与を継続しており、施設1階にある西部福祉会館を利用するお年寄りとの交流が生まれるなど良い関係が築けている。 ・節電対策に設置した「グリーンカーテン」が、来館者への話題提供ともなり好評で、和やかな雰囲気作りに貢献することができた。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>・各評価項目の具体的な要求水準を意識し、達成できるよう管理運営に努めている。</p> <p>・施設利用者や主催講座受講者に対してアンケートを実施し、館を利用する方の意見、要望、苦情に適切に対応しサービスの向上に役立てるよう、引き続き取り組んでいる。</p> <p>・地域の青少年の健全育成に貢献するため、教員OBや資格を持った職員の専門性を活かし、講座事業、相談事業、学習拠点支援事業、活動拠点支援事業の4つの事業を柱に管理・運営にあたっている。</p> <p>・月1回の館長会のほか必要に応じて連絡を取り合い、4つの館で講師情報や講座内容等について共有し、改善に努めている。</p> <p>・市橋小学校留守家庭児童会の施設利用については引き続き協力し、複合施設の特徴も活かした高齢者との交流もできるよう働きかけている。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>・ドリームシアター岐阜や岐阜市少年自然の家など同じ事業団内の他施設と連携し、その職員が持つ専門性、ノウハウを生かした講座の開催。</p>

●所管課の意見

・前年度下半期と同様、少年層の利用者数が前年同期と比較して増加傾向が続いており、地域内の留守家庭児童会の施設利用はもとより夏期少年講座の開催等、教育委員会・青少年育成市民会議・青少年ルームの連携による事業運営が順調に推移していると評価できる。

・少年層の利用拡大の一方で、青年層の利用が伸び悩む傾向は今期も改善されておらず、情報公開や広報においてホームページ等のさらなる活用や施設近隣の大学・短大・専門学校等へのPRなどを今後検討されたい。

・利用団体、講座受講生へのアンケートを実施し、要望や満足度を調査し事業展開や職員の待遇等に活かしており、利用者の満足度はこの上ない結果となっている。利用者に対するサービス向上において、会館職員をはじめとする指定管理者のたゆまぬ努力を評価したい。

●指定管理者評価委員会の意見

・各評価区分及び評価項目について具体的な要求水準を満たしていると認める。